



株式会社カナモト 公式チャンネル



株式会社カナモト 公式 - YouTube
チャンネル登録者数 274人

チャンネル登録

ホーム 動画 再生リスト チャンネル 概要

アップロード済み すべて再生

並び替え

建設機械の接触事故防止システム〜ナクシデントLight〜 916 回視聴・3 か月前	会社紹介映像【日本語版】 2844 回視聴・7 か月前	新技術の新戦力に。現場に届けるカナモトの新しい力... 1394 回視聴・9 か月前	死角を視界に変える接触防止システム〜ナクシデント〜 718 回視聴・9 か月前	Kanamoto Company Profile【English】 948 回視聴・9 か月前
Tunnel RemOS-WL 1046 回視聴・1 年前	高所作業車による事故を未然に防ぐ安全装置〜換まれま〜 1960 回視聴・1 年前	AIスコープ 1364 回視聴・1 年前	設備工事の安全性・効率性向上を実現するアシストマシン 1089 回視聴・1 年前	クレーン作業の安全サポートシステム〜AIスコープ〜 1912 回視聴・1 年前
土木・建築工事養生システム 455 回視聴・2 年前	建設機械遠隔操作人型ロボット〜Kana Robo ver.2〜 2352 回視聴・3 年前	建設機械遠隔操作人型ロボット〜Kana Robo ver.1&2〜 547 回視聴・3 年前	kanamoto建設ICT 4837 回視聴・3 年前	建設機械遠隔操作人型ロボット〜Kana Robo〜 2508 回視聴・3 年前

「アップロー」ほか、カナモト・ニュープロダクツの動画公開中！ ▶



株式会社カナモト **ニュープロダクツ室**

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7 浜松町Kビル TEL 03-5408-5605 FAX 03-3431-6730

Copyright © Kanamoto Co.Ltd. All rights reserved. / Printed in Japan

www.kanamoto.co.jp

アップロー[®]

商標登録済

346

サンシロウ
シリーズ

安全と効率を追求した自走式リフター



kanamoto

安全かつ効率的な揚重作業を実現。煩雑だった天井材取付工事の課題を解決します。

従来の課題

これまで天井設備材の取付工事では、足場などの専用設備やフォークリフトをはじめとする複数の機械が必要になるため、準備作業に時間がかかっていました。また、重い部材を高所に運搬・設置するという危険な作業がボトルネックになっていました。

安全性と効率性の向上によって解決

こうした課題を解決するために開発したのが、天井設備材の取付アシストマシン「アップロー 346シリーズ」です。天井設備材の積込作業を床面で安全に行え、そのまま揚重することができる当シリーズを使用すれば、準備時間の大幅短縮や高所で準備作業をするリスク回避につながります。

最大荷重350~500kg
重い資材も楽々リフトアップ



最大揚高
3m・4m・6mを
ラインアップ



高所での作業中、資材位置を
微調整できるスライダー



フォークの上昇位置が
ひと目でわかる
レーザーポインター



コンパクト設計&
バッテリー駆動の自走式だから
狭い現場でも大活躍



荷役部を傾けられる
機種もラインアップ



高さ制限がある
現場での移動にも対応

スイッチひとつで
進行方向の切替が可能



資材の種類・量によって
フォーク間隔の調整が可能



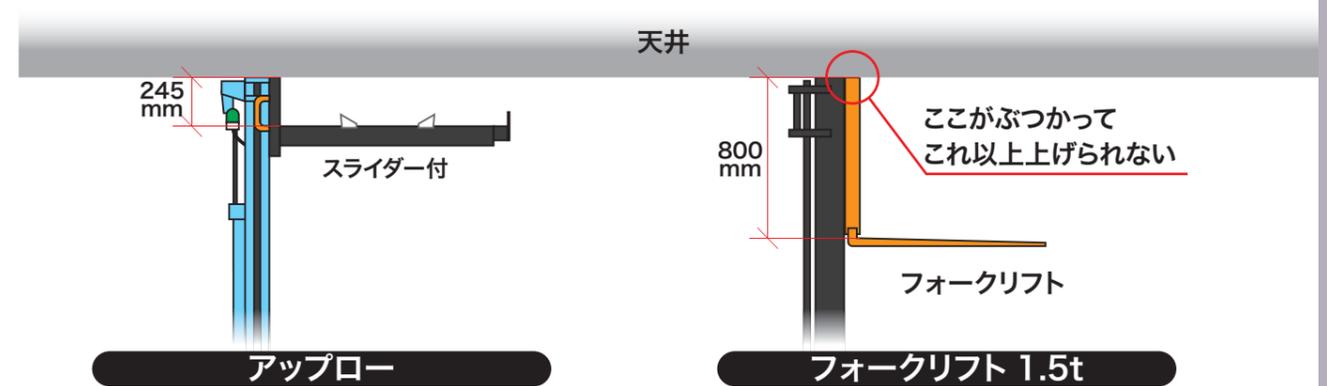
フォークの昇降操作ができる
ワイヤレスリモコン



車輪が90°回転し、
横移動がスムーズに

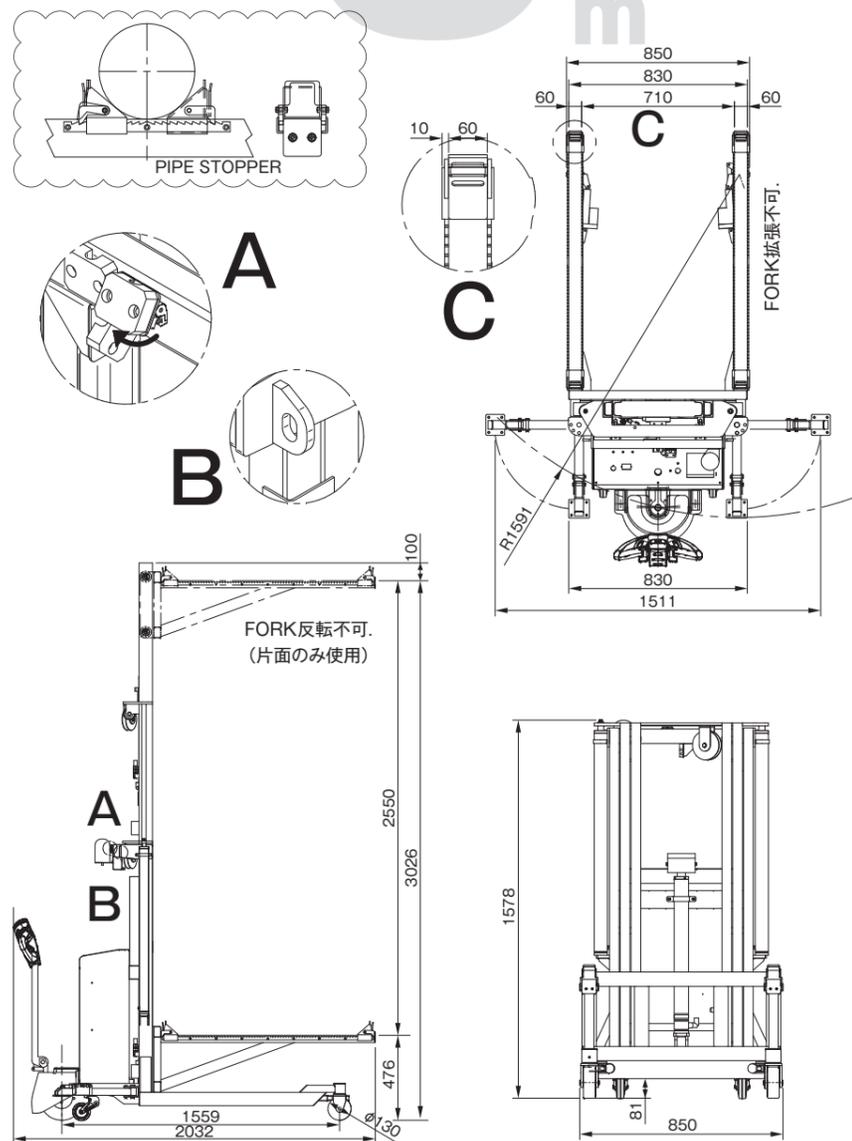


アップローとフォークリフト (1.5t) の比較



	アップロー + スライダー付	フォークリフト (1.5t)	
車両重量	910kg	3,305kg	重いため2階以上での使用は困難
移動時の高さ	1,917mmまでの低下が可能 車輪切替による横移動が可能 (0°, 90°)	マスト2,600mmは固定 横移動不可	スムーズな移動が困難
車両幅	972mm	1,100mm	—
フォーク	1,000~1,600mm	300~1,100mm	長さのある資材の安定性が脆弱
上部スライダー	XY軸±50mm	無	資材位置の調整不可
昇降操作	リモコン操作が可能 (オペ不要)	機体側のみで操作 (オペ必須)	高所作業車が兼務可能
レーザーポインター	XY軸有	無	上昇位置の確認は目視のみ
安全装置	走行・上昇規制	無	ヒューマンエラーの確率増
上昇速度	遅い	早い	—

アップロー Light (APL-200-3M)

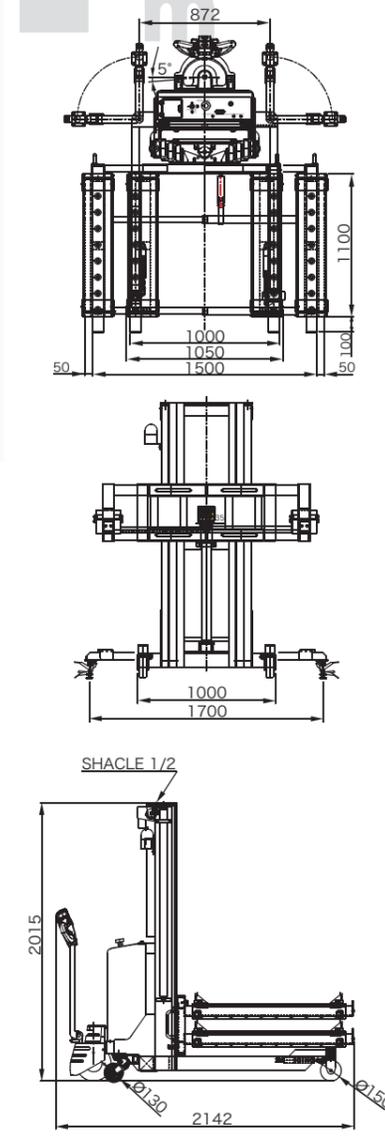
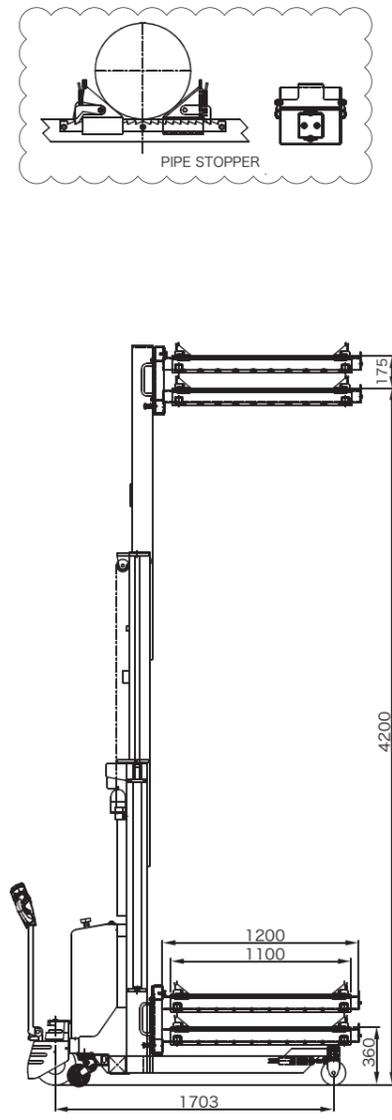


フォーク反転 フォークを表裏反転させることで、フォークの最大高さがさらに上昇

スライダー 高所で資材位置の微調整(±50mm)が可能なスライダー付き

アップロー スライダー付き (APL-350-4M)

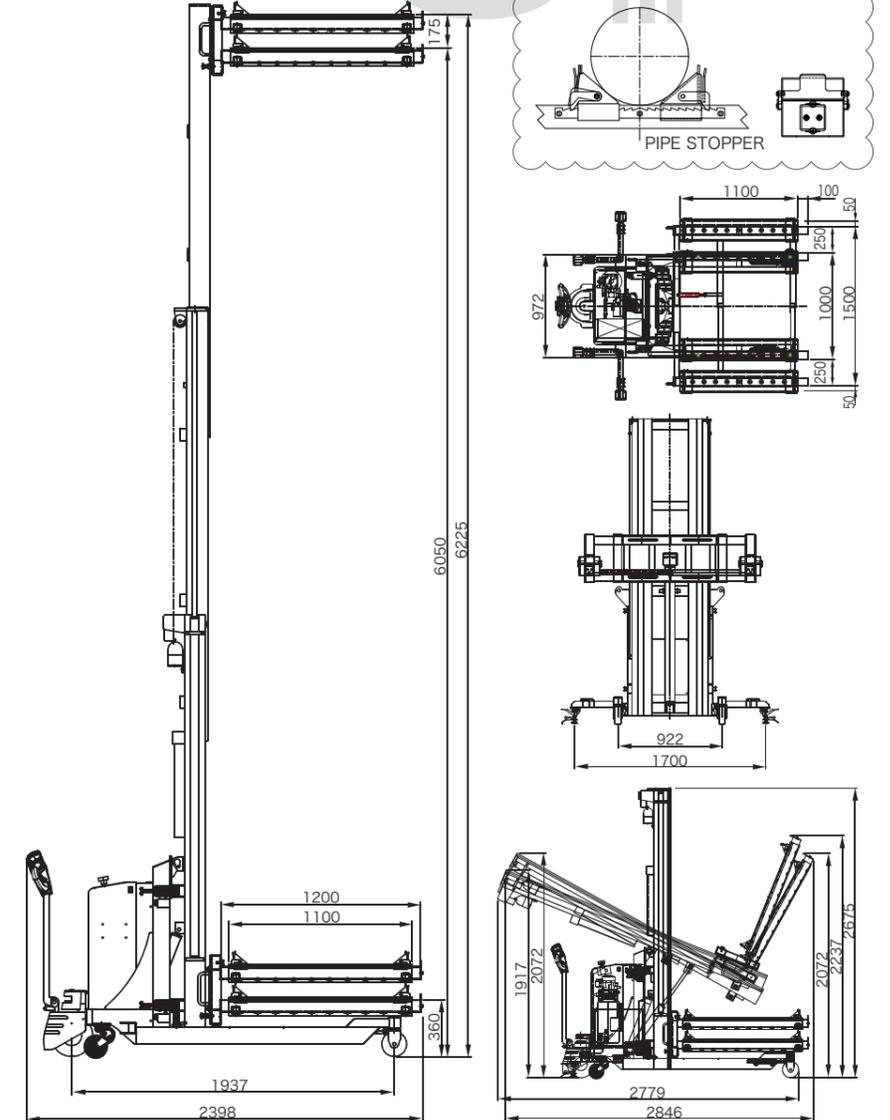
フォーク反転 スライダー



チルト機能 高さ制限のある現場に対応するマスト(荷役部)傾斜機能付き

アップロー+ スライダー付き (APL-350-6M)

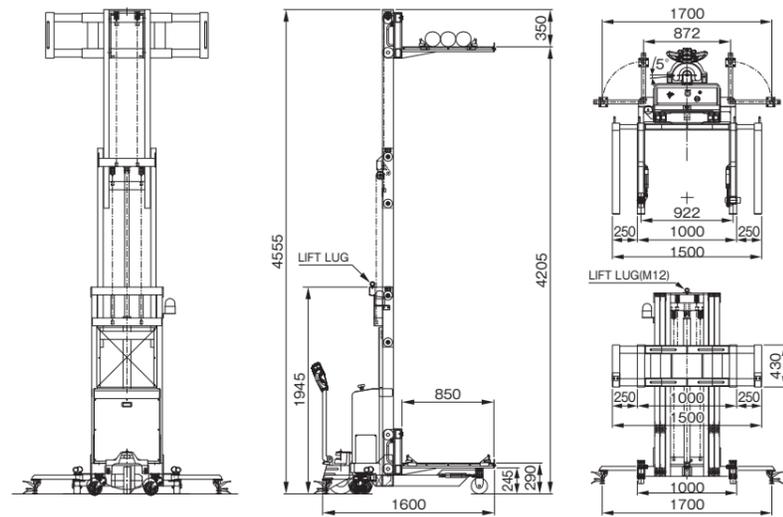
フォーク反転 スライダー チルト機能



モデル	使用荷重 (kg)	上昇高さ [フォーク反転時] (mm)	全長 [マスト傾斜時] (mm)	全幅 [フォーク拡張時] (mm)	全高 [マスト傾斜時] (mm)	フォーク長 (mm)	フォーク外幅 [フォーク拡張時] (mm)	フォーク重心 (mm)	旋回半径 (mm)	上部スライダー	傾斜制御 (度)	揚重走行規制 (mm)	車体重量 (kg)
アップロー Light (APL-200-3M)	200	476~3,026	2,032	850	1,578	1,200	850	600	1,550 ± 150	無	2	1,500	350
アップロー スライダー付き (APL-350-4M)	350	360~4,200 [535~4,375]	2,142	1,050 [1,550]	2,015	1,200	1,050 [1,550]	600	1,850	有 (±50mm)	2	1,500	700
アップロー+スライダー付き (APL-350-6M)	350	360~6,050 [535~6,225]	2,398 [2,846]	1,050 [1,550]	2,675 [2,237]	1,200	1,050 [1,550]	600	1,980	有 (±50mm)	2	2,400	910

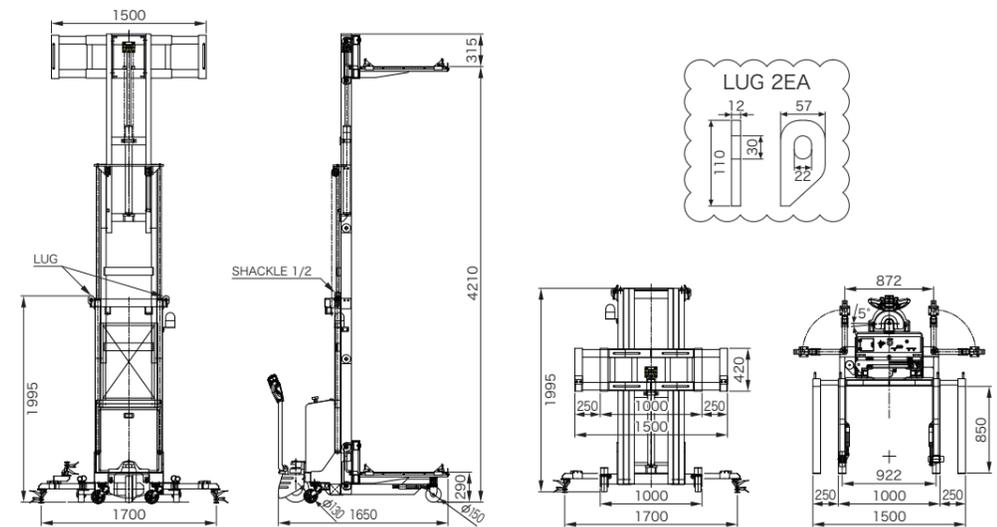
※本機の操縦にはフォークリフト運転特別教育の修了が必要です。

アップロー (APL-500-4M)



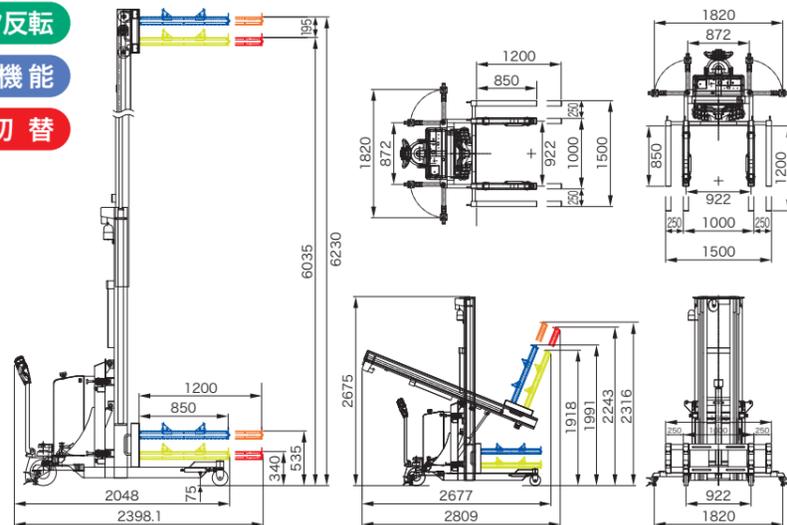
アップロー (APL-500-4M)

フルフリーマスト



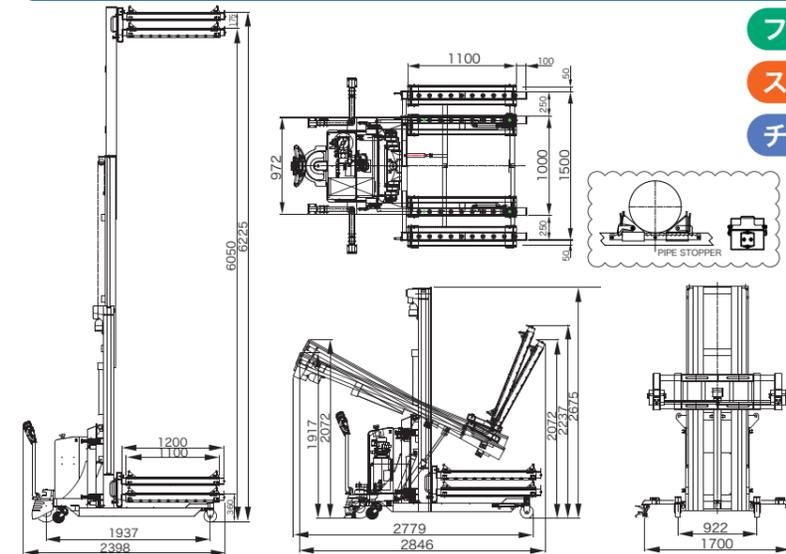
アップロー+ (APL-350/200-6M)

- フォーク反転
- チルト機能
- サヤ切替



アップロー+ スライダー付き (APL-350-6M)

- フォーク反転
- スライダー
- チルト機能



フォーク反転 フォークを表裏反転させることで、フォークの最大高さがさらに上昇 **スライダー** 高所で資材位置の微調整 (±50mm) が可能なスライダー付き

チルト機能 高さ制限のある現場に対応するマスト (荷役部) 傾斜機能付き **サヤ切替** 現場環境に合わせて、長さの違うフォークを選んで交換可能

モデル	使用荷重 (kg)	上昇高さ [フォーク反転時] (mm)	全長 [マスト傾斜時] (mm)	全幅 [フォーク拡張時] (mm)	全高 [マスト傾斜時/フォーク反転時] (mm)	フォーク長 (mm)	フォーク外幅 [フォーク拡張時] (mm)	フォーク重心 (mm)	旋回半径 (mm)	上部スライダー	傾斜制御 (度)	揚重走行規制 (mm)	車体重量 (kg)
アップロー (APL-500-4M)	500	290~4,205	1,680	1,000 [1,500]	1,945 (1,996:1ボルト含む)	850	1,000 [1,500]	425	1,650	無	2	1,500	500
アップロー フルフリーマスト (APL-500-4M)	500	290~4,210	1,730	1,018 [1,518]	1,995	850	1,000 [1,500]	425	1,650	無	2	1,500	530
アップロー+ (APL-350/200-6M)	フォーク 850mm : 350 フォーク1,200mm : 200	340~6,035 [535~6,230]	フォーク850mm : 2,048 [上 2,530/下 2,677] フォーク1,200mm : 2,398 [上 2,628/下 2,809]	1,030 [1,530]	フォーク850mm : 2,675 [上 1,991/下 1,918] フォーク1,200mm : 2,675 [上 2,316/下 2,243]	850/1,200	1,000 [1,500]	フォーク 850mm : 425 フォーク1,200mm : 600	1,680	無	2	2,400	880
アップロー+スライダー付き (APL-350-6M)	350	360~6,050 [535~6,225]	2,398 [2,846]	1,050 [1,550]	2,675 [2,237]	1,200	1,050 [1,550]	600	1,980	有 (±50mm)	2	2,400	910

※本機の操縦にはフォークリフト運転特別教育の修了が必要です。